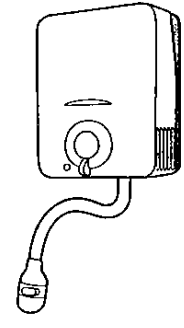
# ガス小型湯沸器
## 元止め式
# 取扱説明書

| 機名コード | 型式名 |
|---|---|
| 33・061型 | YR530 |



### ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガス小型湯沸器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、取付けや故障の内容もよくお読みいただき、ご使用中の説書を末永く手元に保管し、活用してください。

大阪ガス

**特に注意していただきたいこと**

もくじ　ページ


**設置工事について**
- 使用ガス・用途の確認 …… 7
- 設置場所について …… 8
- 周囲の防火措置について …… 9
- 補助具について …… 9
- 換気扇連動スイッチについて …… 9
- 機器の設置について …… 10
- 湯出口管の取り付けかた …… 11
- 乾電池の取り付けかた …… 11
- ガス・給水配管工事について …… 12
- ゴム管の接続について …… 13

**各部のなまえ**
- 各部のなまえと特長 …… 14

**安全装置のはたらき**
- お知らせランプについて …… 15

**使いかた**
- 操作前の準備と確認 …… 16
- お湯の出しかた・止めかた …… 17
- 水の出しかた・止めかた …… 18
- 熱湯の出しかた・止めかた …… 19

**凍結予防のしかた** …… 20

**故障かな？と思ったら** …… 21
**仕　様** …… 22
**点検・お手入れ** …… 23
**保管とアフターサービス** …… 25


ご使用前に

使いかた

点検・手入れ、他


本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

| | | | |
|---|---|---|---|
| 大阪支社 | 〒550 | 大阪市西区千代崎3-2-95 | ☎大阪06（586）3200 |
| 南部支社 | 〒590 | 堺市住吉橋町2-2-19 | ☎堺0722（38）1131 |
| 北部支社 | 〒569 | 高槻市藤の里町39-6 | ☎高槻0726（71）0361 |
| 東部支社 | 〒578 | 東大阪市稲葉2-3-17 | ☎河内0729（62）1131 |
| 兵庫支社 | 〒650 | 神戸市中央区東川崎町1-8-2 | ☎神戸078（360）3100 |
| 京都支社 | 〒600 | 京都市下京区中堂寺粟田町1番地 | ☎京都075（311）7381 |
| 奈良支社 | 〒631 | 奈良市学園北2-4-1 | ☎奈良0742（44）1111 |
| 和歌山支社 | 〒640 | 和歌山市本町1-5 | ☎和歌山0734（31）2481 |
| 兵庫西支社 | 〒670 | 姫路市神屋町4-8 | ☎姫路0792（85）2221 |
| 豊岡支社 | 〒668 | 豊岡市三坂町6-57 | ☎豊岡0796（23）2221 |
| 滋賀支社 | 〒525 | 草津市西大路町5-34 | ☎草津0775（62）5311 |
| 滋賀東支社 | 〒522 | 彦根市大東町12-11 | ☎彦根0749（22）3131 |
| 長浜営業センター | 〒526 | 長浜市南呉服町3-4 | ☎長浜0749（62）7171 |
| 本社・ガスビルサービスセンター | 〒541 | 大阪市中央区平野町4-1-2 | ☎大阪06（202）2221 |

大阪ガス株式会社

# 特に注意していただきたいこと

☆ご使用の前にこの「特に注意していただきたいこと」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

☆ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危険や財産への損害を、未然に防止するためのものです。
また、注意事項は危害や損害の大きさと、切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じると想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の三つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または、重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容を表します。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を表します。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者が傷害を負う可能性および、物的損害のみの発生が想定される内容を表します。 |

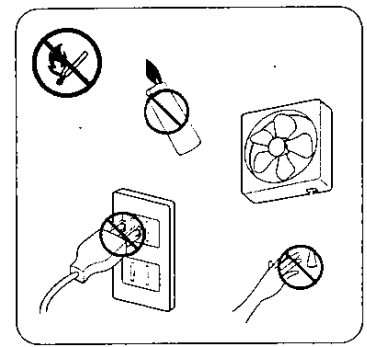
| 絵表示 | 意味 |
|---|---|
| | 上記表示項目を守らなかった場合に起こりうる現象を表します。 |
| | 一般的な「危険」・「警告」・「注意」 |
| | 一般的な禁止 |
|  | 火気厳禁 |
|  | 接触禁止 |

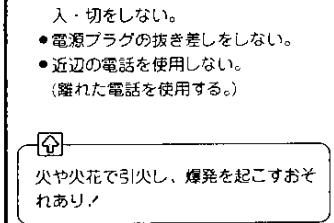


## ⚠ 危険

**■ガス漏れ時の処置について**

下記処置（①～③）が終わるまでの間、
- 火をつけない。
- 電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切をしない。
- 電源プラグの抜き差しをしない。
- 近辺の電話を使用しない。
（離れた電話を使用する。）



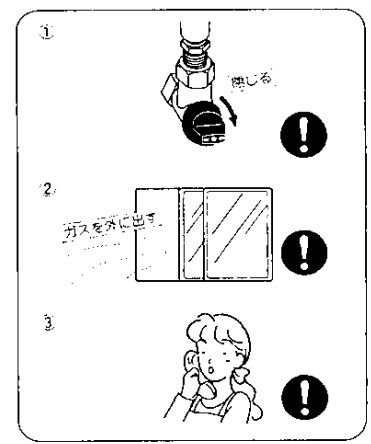


火や火花で引火し、爆発を起こすおそれあり！

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。

②窓や戸を開けガスを外に出す。

③販売店または、もよりの大阪ガス支社へ連絡する。



# ⚠ 警 告

## ■機器の設置について

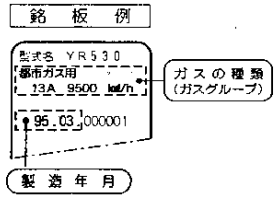
- 機器の設置・移動および付帯工事はお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社に依頼,相談し、安全な位置に正しく設置して使用する。

思わぬ事故の原因!

## ■使用ガス・製造年月について

- 必ず銘板(機器側面に貼付)に表示してあるガス(ガスグループ)を使用する。

火災の原因および不完全燃焼や爆発点火のおそれあり!




- 機器の製造年月は銘板に表示していますので、確認してください。
- わからない場合はお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社に連絡してください。

## ■換気に注意

- 閉めきった部屋で長時間使用しない。
- 使用中は換気扇を回すか窓を開けて換気をする。

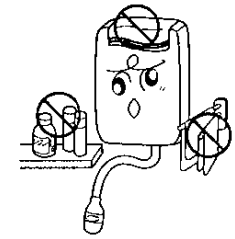
一酸化炭素中毒のおそれあり!

# ⚠ 警 告

## ■火災予防のために

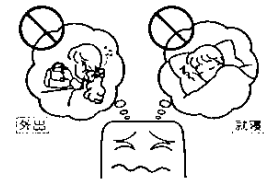
- 機器の周囲や排気口の上にタオル・ふきんなどを近づけない。

火災および不完全燃焼のおそれあり!



- 火をつけたまま就寝や外出をしない。
- 設置の際、壁などの可燃物との離隔距離は必ずとる。(9ページ参照)
- 機器の近辺でスプレー、ベンジン、ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。

火災のおそれあり!

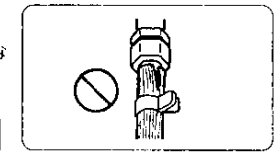



- 機器の周辺にスプレー缶をおかない。

熱でスプレー缶の圧力があがり爆発するおそれあり!

## ■ガス事故防止のために

- ガス用ゴム管にひび割れや差し込み口のゆるみがないかどうかときどき(6ヶ月に1回程度)点検する。

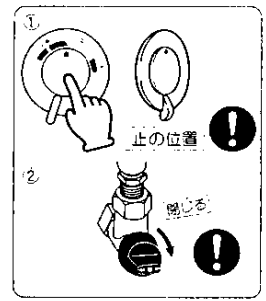


ガス漏れのおそれあり!

## ■異常時・緊急時の処置について

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は次の手順に従ってあわてずに処置する。

①プッシュボタンを「止の位置」にする。
⇩
②ガス栓を閉じる。
⇩
③販売店または、もよりの大阪ガス支社へ連絡する。
21ページの「故障かな?と思ったら」の項を参照



# ⚠ 注 意

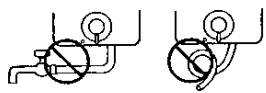
## ■ガス事故防止のために

- ゴム管はガス用ゴム管(検査合格またはＪＩＳマークの入っているもの)を使用する。

ガス漏れのおそれあり!

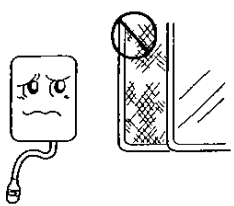
## ■使用上のご注意

- この機器は元止め式です。給湯配管(先止め配管)や給湯ホースの接続は絶対にしない。



給湯栓を止めても火が燃え続けやけどや機器焼損のおそれあり!

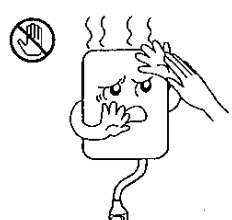
- 機器のそばに網戸がある場合は、反対側の窓を開けて使用する。



風の流れにより、網戸を破損するおそれあり!

## ■やけど防止のために

- 使用中、使用直後は排気口や点火確認用窓、機器の前板周辺が高温になっているため、操作部以外には手をふれない。
- 出湯した直後に、熱いお湯が出ることがあるため、出はじめのお湯には手をふれない。



やけどのおそれあり!



# お 願 い

## ■ガス事故防止のために

- 使用時の点火および使用後の消火を必ず確かめる。
- 使用中もときどき正常に燃焼していることを確かめる。
- 外出や就寝の際には消火を確かめ、ガス栓を必ず閉じる。

## ■補助具について

- この機器専用の付属品あるいは、指定のもの以外は使用しない。

## ■使用上の注意

- 本機器は家庭用のため、業務用として使用しない。著しく寿命が縮まります。

## ■長期間使用しないとき

- ガス栓・給水元栓を閉じ、水抜きを行う。
- 各部の汚れを取り除く。
- 乾電池を乾電池ケースより抜く。
  乾電池の液漏れにより機器をいためる原因になります。

# 設置工事について

## 工事される方へのお願い

この機器を安全に使っていただくために、以下の説明をしっかりお読みいただき指定された工事を確実に行ってください。
工事終了後は、試点火、試運転のうえ、操作方法をお客様に説明していただき最後に忘れずに、この取扱説明書と保証書をお客様にお渡しください。

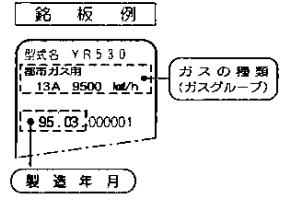
## 使用ガスの確認

**⚠警告**

- 必ず銘板（機器側面に貼付）に表示しているガス(ガスグループ)を使用する。

火災の原因および不完全燃焼や爆発点火のおそれあり！

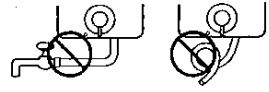
- わからない場合はお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡してください。




## 用途の確認

**⚠警告**

- この機器は元止式ですので、給湯配管（先止配管）や給湯ホースの接続は絶対にしないでください。
- この機器は家庭用です。
  業務用として使用しないでください。
  著しく機器の寿命が縮まります。



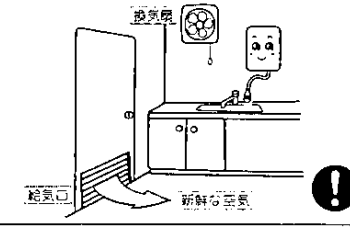
給湯栓を止めても火が燃え続けやけどや機器焼損のおそれあり！



## 設置場所について

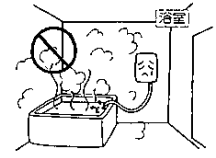
**▣設置場所**

- 十分な換気ができるところ
- 多量の新鮮な空気がとれるところ

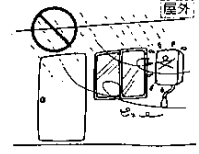



**▣次のような所へは、設置しない。**

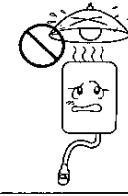
- 浴室など湿気が多いところ



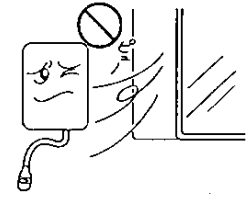

- 屋外など雨や風があたるところ



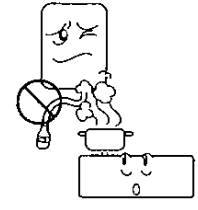

- 樹脂製の照明器具に熱があたるところ



- 強い風の吹き込むところ
- 付近にカーテンやタオル、ふきん、などの燃えやすいものがあるところ



- ガステーブルやガスレンジの排気ガスや蒸気があたるところ



# 設置工事について

## 周囲の防火措置について

**⚠警告**

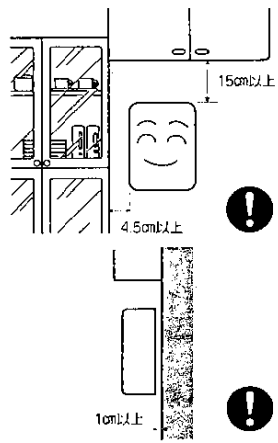
- **防火上、保守点検上、周囲は次のスペースを確保してください。**

1. 上面は天井など可燃物から15cm以上離す。
2. 両側面は戸棚、壁などから4.5cm以上離す。
3. 背面は壁から1cm以上離す。

機器をそのまま、たいらな面に取り付けると1cm離れるようになっています。

4. 機器の前面は、十分なメンテナンススペースを確保する。

火災のおそれあり！




## 補助具について

- この機器専用の付属品あるいは指定のもの以外は使用しないでください。

## 換気扇連動スイッチ（別売部品）について

- 室内の換気をより確実にするために、便利な換気扇連動スイッチのご利用をおすすめします。
- 機器の点火・消火に連動して自動的に運転・停止します。
- 換気扇連動スイッチに接続の際は、別売の接続用部品が必要です。
- お求めはお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

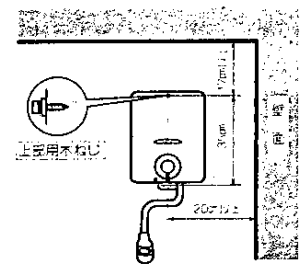


## 機器の設置について

### 1 上部木ねじの固定

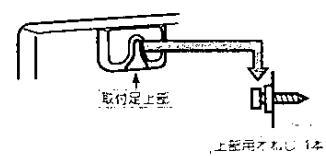
- 天井(棚など)から17cm以上、側面(戸棚や壁など)から20cm以上離れた位置に上部用木ねじ(1本)に座金を入れ、しっかりとねじ込む。

取付壁面に十分な強度がない場合は、補強工事を行ってください。



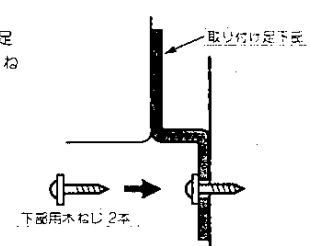

### 2 本体の位置決め

- 上部用木ねじに機器本体の取付足上部を引っかける。




### 3 下部木ねじの固定

- 機器本体をまっすぐにしてから、取付足下部(2ヶ所)を下部木ねじでしっかりとねじ込む。



# 設置工事について

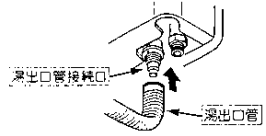
## 湯出口管の取り付けかた

1 湯出口管袋ナット止めバネを取り外す

2 湯出口管の取り付け

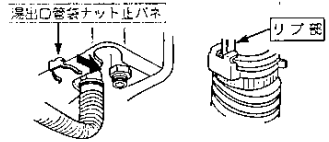
- 本体の湯出口接続口にしっかり差し込み接続口の突起部が袋ナットに食い込むまできっすぐに締め込む。

斜めに差し込むとOリングが変形し、水漏れの原因！




3 湯出口管袋ナット止めバネの取り付け

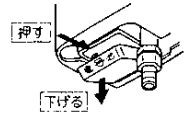
- 袋ナットが確実に固定されていることを確認し、湯出口管袋ナット止めバネをリブ部に差し込む。




## 乾電池の取り付けかた（交換のしかた）

1 乾電池ケースふたを開ける

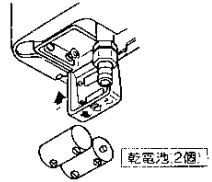
- 軽く押しながら下げる。




2 乾電池を取り付ける

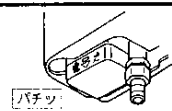
- 乾電池ケースふたの表示通り。

（＋）（－）を逆に入れると機器が作動しません。
乾電池交換の場合は、同じ単1形(1.5V)を2個同時に新しいものと交換する。




3 乾電池ケースふたを閉じる

- 軽く持ち上げ、「パチッ」と音がするまで押し込む。



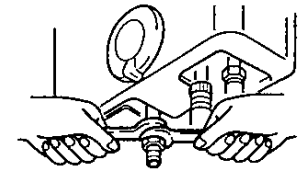





## ガス配管工事について

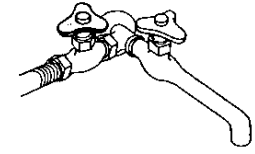
- ガス配管工事は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社へ依頼してください。
- 機器を設置する場所に専用ガス栓がない場合、または位置や口径などが適切でない場合は新設、または交換してください。
- 金属管、金属可とう管または継手強化ガスホースによる配管ができます。
  このとき、機器のゴム管接続口を取り外して配管してください。

ゴム管接続口の取り外しや金属管などの取付けをするときには、機器のガス入口の六角部にスパナを差し込んで取り付け・取り外しをしてください。



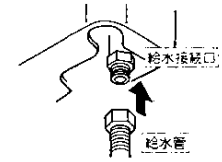
## 給水配管工事について

- 給水配管工事は、給水事業者の指定工事店に依頼してください。
- 給水圧力は、湯温調節「低」位置で最低 34.3kPa (0.35kgf/㎠) 以上ですが、快適に使用していただくためには、49.0kPa～686kPa (0.5kgf/㎠～7kgf/㎠) が好ましい条件です。
- 水道側には、給水栓または分岐水栓を必ず取り付けてください。



- 機器の給水接続口へ給水管を接続してください。

給水管材料は、各市町村水道局(課)承認のものを使用してください。



# 設置工事について

## ゴム管の接続について

▣ ゴム管は下記事項を必ず守り接続してください。

**⚠警告**

- 検査合格またはＪＩＳマーク表示のガス用ゴム管を使用すること。
- 古いゴム管や差し込み口がゆるくなっているゴム管は、使用しないこと。

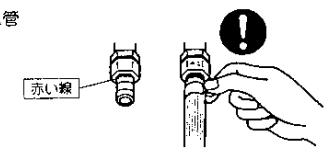
ガス漏れのおそれあり！

- ガス事故防止のために新しいゴム管に交換することをおすすめします。

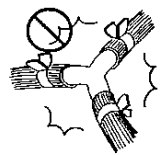
**守りましょう**

- ゴム管は折れ、ねじれのないようにできるだけ短く（2ｍ以下）、適当にゆとりをもたせてください。

- ゴム管を接続する場合、赤い線まで差し込みゴム管止めで確実に止めてください。



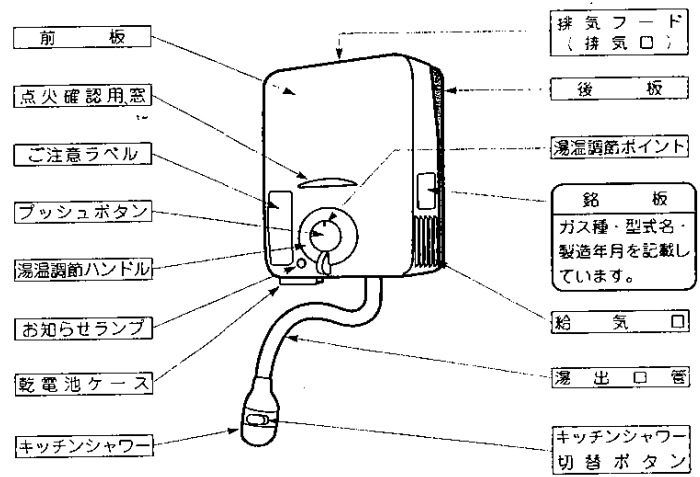

- ゴム管の継ぎ足しや二又分岐はしないでください。





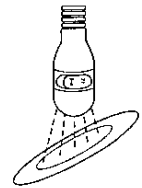
# 各部のなまえ

## 各部のなまえ

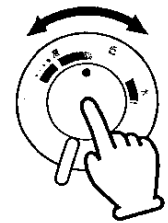



## 特　長

- **消し忘れ防止装置付**
  「つい、うっかり」消し忘れた場合(約20分)自動的に消火します。(水は止まりません)
- **お湯が飛び散りません**
  キッチンシャワーでお湯が飛び散りません。



- **水道栓として使えます**
  お湯・熱湯・水がすべてワンプッシュでOK！水量調節もできます。



# 安全装置のはたらき

## 安全装置の種類とはたらき

| 安全装置 | はたらき |
|---|---|
| 立消え安全装置 | 万一、バーナーの炎が消えたとき、この安全装置が働いて、自動的にガスを遮断します。 |
| 不完全燃焼防止装置 | 部屋の換気不足や熱交換器のつまりなどにより不完全燃焼となるまえに、この装置が働いて、自動的にガスを遮断します。 |
| 消し忘れ防止装置 | 「つい、うっかり」消し忘れたとき、約20分後に消火する装置です。ただし、水は止まりません。 |
| 過熱防止装置（温度ヒューズ） | 使用中、機器内の温度が異常に高くなったとき、この安全装置が働いて、自動的にガスを遮断します。 |

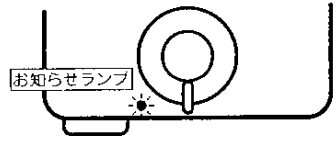
**安全装置が作動したときの処置方法**

- 使用時にバーナーの消火に気付かれたときは、すぐにプッシュボタンを押して消火操作をしてください。（17ページ参照）
- 再点火するときは、すぐに点火せず戸や窓を開いて換気し、しばらく（10分位）待ってから点火・出湯操作をしてください。
- 不着火や途中消火がたびたび起こる場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご相談ください。

## お知らせランプについて

▣次のようなとき、機器の左下にあるお知らせランプが点灯します。
（出湯操作時に点灯します。）

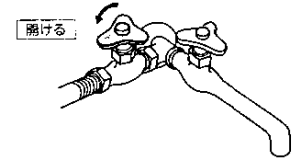
- 乾電池の交換が必要なとき
- ガス栓が閉まっているとき
- 安全装置が作動したとき





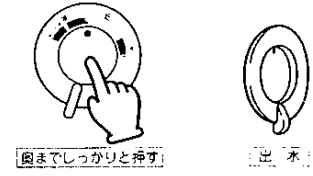

# 操作前の準備と確認

1 給水栓を開ける



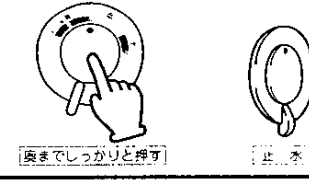

2 水を出す

湯出口管より水が出ることを確認する。

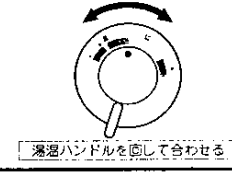



3 水を止める

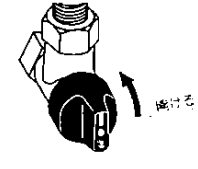
水が止まることを確認する。




4 湯温調節ハンドルを「低」～「高」の間に合わせる




5 ガス栓を開ける



# お湯の出しかた・止めかた

## 1 お湯を出す

パチパチとスパーク音がして点火します。

奥までしっかりと押す

出湯

**⚠注意**

- 出湯した直後に、熱いお湯が出ることがあるため、出はじめのお湯には手をふれない。

やけどのおそれあり！

## 2 湯温の調節

- 「低」～「高」の間でお好みの湯度に調節する。
- クリック音「カチ！カチ！」がついて微調節が簡単になっています。

湯温ハンドルを回して合わせる

## 3 お湯を止める

止水

- ガス栓・給水栓を操作しての消火は絶対にしないでください。
- 使用後は必ず、消火を確かめガス栓を閉じてください。

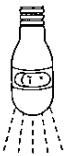
- 配管内に空気が入っていて点火しにくいときは、空気が抜けるまで、点火操作を繰り返してください。
- 点火してから約20分で安全のため、自動消火します。（水は止まりません。）

### ▣キッチンシャワーの使いかた

- 切替えボタンの 印を押せば、ストレート出湯(出水)になります。

印を押せば、シャワー出湯(出水)になります。

ストレート出湯



シャワー出湯

- お皿などを洗うときは、シャワーで使用するとお湯のとび散りがなく便利です。



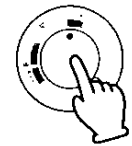
# 水の出しかた・止めかた

## 1 湯温の切替

湯温調節ハンドルを「水」の位置に合わせる。

左に回すと水量が少なくなります

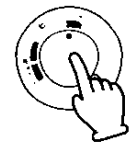
## 2 水を出す

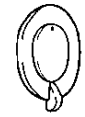


奥までしっかりと押す

出水

## 3 水を止める

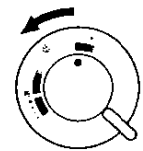
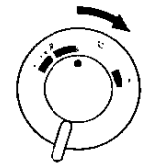




止水

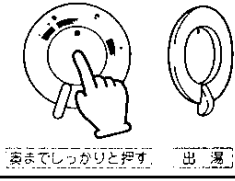
▣特に夏場などお湯を使用しない場合でも、このように水道の代わりにお使いいただけます。

▣飲用にお使いのときは、朝一番などのように長時間使わなかった後や使いはじめの水は念のため雑用水として使用していただき(洗面器一杯程度)その後飲用水としてお使いください。

| お湯から水への切替 | 水からお湯への切替 |
|---|---|
| 使用中、湯温調節ハンドルを「水」の位置に合わせると自動的に消火して水に切り替わります。 | 使用中、湯温調節ハンドルを「低」～「高」の位置に合わせると自動的に点火してお湯に切り替わります。 |
|  |  |

# 熱湯の出しかた・止めかた

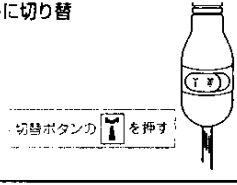
**1 お湯を出す**




⚠注意
- 出湯した直後に、熱いお湯が出ることがあるため、出はじめのお湯には手をふれない。

やけどのおそれあり！

**2 ストレートに切り替える**

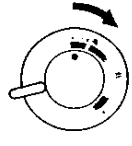



⚠注意
- 高温で使用するときは、切替ボタンを必ずストレートで使用する。

やけどのおそれあり！

**3 湯温調節(熱湯)**

湯温調節ハンドルを右に回して「熱湯」の位置に合わせる。



⚠注意
- 蒸気が激しく出るような場合、蒸気の出ない位置まで湯温調節ハンドルをもどして使用する。

やけどおよび機器損傷のおそれあり！

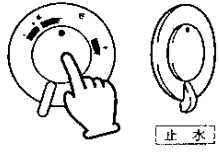
**4 湯温調節(お湯)**

湯温調節ハンドルを左に回して「低」~「高」の位置に戻す。

⚠注意
- 熱湯を使い終えた後は、湯温調節ハンドルを「低」~「高」の位置までもどす。

やけどのおそれあり！

**5 お湯を止める**




- ガス栓・給水栓を操作しての消火は絶対にしないでください。
- 使用後は必ず、消火を確かめガス栓を閉じてください。



# 凍結予防のしかた

▣冬期は、寒冷地だけでなく暖かい地方でも、急な寒波による凍結のために機器内や配管内の水が凍結し、破損することがあります。破損した場合、高額の修理費用がかかります。(有料)

▣設置場所の温度が氷点下になり凍結のおそれがあるときは、次の予防措置 1 または 2 を行ってください。

**予防措置1** (機器内の水を抜く方法)

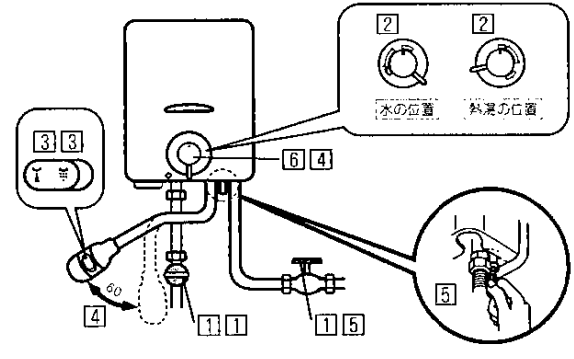
1 ガス栓・給水元栓を閉じる
2 湯温調節ハンドルを「水」位置の最大水量に合わせる
3 キッチンシャワーの切替ボタンをストレートにする
4 キッチンシャワーを60°に傾ける
5 水抜き栓をはずす
6 プッシュボタンを押す

再びご使用になるときは、水抜き栓をしっかり閉じて、16ページの「操作前の準備と確認」に従って、お使いください。

**予防措置2** (水を流しっ放しにする方法)

1 ガス栓を閉じる
2 湯温調節ハンドルを「熱湯」位置に合わせる
3 キッチンシャワーの切替ボタンをストレートにする
4 プッシュボタンを押す
5 給水元栓を少しずつ閉じる

水量が1分間に牛乳ビン1本(200cc)程度(特に寒い日は、それ以上)流れるようにしてください。
水量が不安定なことがありますので、30分後にもう一度確認してください。




**凍結したときの処置**

凍結したときは、とけるのを待ってから18ページの「水の出しかた・止めかた」により
① 水の出ること ②水漏れのないこと ③作動に異常のないことを確かめてからお使いください。

使いかた

# 故障かな？と思ったら

■故障かな？と思ってもよく調べると故障でない場合があります。
■故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

| こんなとき | 原　因 | 参照ページ |
|---|---|---|
| 点火しない<br>点火しにくい<br>消火する | ●ガス栓が全開になっていますか？<br>●ゴム管が折れていませんか？<br>●乾電池が消耗していませんか？<br>●プッシュボタンを奥までいっぱいに押していますか？ | 16<br>13<br>23<br>17 |
| ガスのにおいがする<br>いやなにおいがする | ●ゴム管の接続が不完全だったり、ひび割れや穴があいていませんか？<br>●周囲に燃えやすいものやプラスチック製品などがありませんか？<br>ただちに使うのをやめ、ガス栓を閉じてから原因を調べてください。 | 23<br>4 |
| 使用中、火が消える | ●換気は十分にされていますか？<br>●点火してから20分以上たっていませんか？ | 3<br>15 |
| 黄炎で燃える<br>炎が安定しない | ●換気は十分にされていますか？ | 3 |
| 異常音をたてて燃える | ●給水栓が全開になっていますか？ | 16 |

■次のような現象は故障ではありません

| | |
|---|---|
| ●点火してもしばらくパチパチと音がする。 | 点火を確実にするために点火後、2～3秒間パチパチとスパーク音がしつづけます。 |
| ●湯温調節ハンドルが「水」の位置にあるとき点火できない。 | 湯温調節ハンドルが「水」の位置にあるとき点火できない構造になっています。 |
| ●点火後約20分で自動消火する。 | 消し忘れ防止装置が作動しているためです。 |

●以上のことをお調べになっても、なお異常のあるときやおわかりにならないときには、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
不完全な処置や異常がある状態で使い続けますと事故のもとになります。



# 仕　様

## 仕　様

| 品名 | | ガス小型湯沸器 |
|---|---|---|
| 大阪ガス商品コード | | 33-061型 |
| メーカー型式名 | | YR530 |
| 種類 | 給湯方式 | 元止め式 |
| | 給排気方式 | 開放式 |
| 点火方式 | | 連続スパーク点火 |
| 最低作動水圧 | | 34.3kPa（0.35kgf／㎠） |
| 使用水圧 | | 49.0kPa～686kPa（0.5kgf／㎠～7kgf／㎠） |
| 排気温度 | | 260℃以下 |
| 外形寸法 | | 高さ358mm×幅288mm×奥行135mm |
| 重量（本体） | | 5.7kg |
| 接続 | 給水 | 15A、G1／2 |
| | ガス | 都市ガス用φ13mmゴム管接続口<br>LPガス用φ9.5mmゴム管接続口<br>（R1／2TUねじ接続可能） |
| 安全装置 | | 立消え安全装置・不完全燃焼防止装置・過熱防止装置・消し忘れ防止装置 |
| 付属部品 | | 湯出口管セット・木ねじ（3本）・乾電池（単1×2個） |

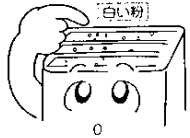
| 使用ガスの種類とガスグループ | 1時間当りのガス消費量 | | 出湯能力（ℓ／分）上昇温度 | |
|---|---|---|---|---|
| | kW | ㎥／h | 25℃ | 40℃ |
| 13A | 11.0（9500kcal／h） | 0.9 | （5.1） | 3.2 |
| LPガス | 11.2（0.80kg／h） | ―― | （5.0） | 3.1 |

備　考
●出湯能力は給水圧力98.1kPa（1kgf／㎠）のとき
●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき
●出湯能力の（　）内は、計算値です。実際に25℃上昇させると湯温調節ハンドルによりガス量が絞られるため、出湯量は若干少なくなります。
●水圧、配管条件、ガスの種類・設定温度等によって最大能力がでない場合があります。

# 点検・お手入れ

○ガス栓、給水栓を閉じ機器が十分に冷えてから行ってください。
○けがをしないよう手袋などをして行ってください。
○お手入れが必要な所以外は絶対に分解しないでください。

## 点　検

| 点検項目 | 点　検　の　し　か　た | 処　置 |
|---|---|---|
| ゴム管は？ | ひび割れたり、接続部がゆるんでいませんか。<br> | 新しいゴム管と交換してください。 |
| 乾電池は？ | フッシュボタンを押しても点火せず点火スパークが約5秒間続いたあとまたは、フッシュボタンを押した直後にお知らせランプが点灯していませんか。<br> <br>乾電池の寿命はおよそ1年が目安です。 | 新しい乾電池を2個同時に交換してください。<br>(11ページ参照) |
| 水フィルターの詰まりは？ | お湯または水の出かたが悪くなっていませんか。 | お手入れのしかたをご覧ください。 |
| 排気口部分は？ | 白い粉やススなどで汚れたり、使用時に不快なにおいがしていませんか。<br>  | お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社に点検・修理を依頼してください。(有料) |

### 定期点検のおすすめ

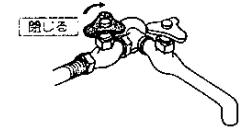
ご使用上支障がない場合でも、安全により長く、ご使用いただくために、2～3年に1回程度の定期点検をおすすめします。(有料)
詳しくは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

## お手入れ

| お手入れ箇所 | お手入れのしかた |
|---|---|
| ●前板<br>●後板<br>●排気フード | やわらかい布に台所用中性洗剤を付けてふき取ってください。<br>●金属タワシ、スポンジタワシ、ミガキ粉、シンナーなどは表面の光沢や印刷文字が消えたり、機器にキズがついたりする原因になりますのでご使用にならないでください。<br>●後板と壁の間に指を直接入れないでください。 |
| ●水フィルター | 水フィルターのそうじを行ってください。 |

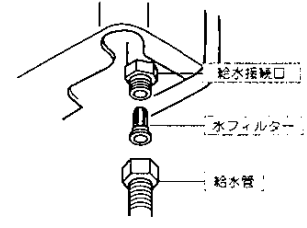
### 水フィルターのそうじ

1 給水栓を閉じる。

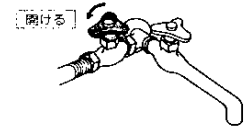



2 給水管を外し、水フィルターを引き出し、そうじする。

3 水フィルターを差し込み、給水管を取り付ける。




4 給水栓を開ける。



# 保管とアフターサービス

## 保管（長期間使用しない場合）

- ガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。（20ページ参照）
- 乾電池を乾電池ケースより抜いてください。（11ページ参照）
（乾電池の液もれにより、機器をいためることがあるためです。）

## アフターサービス

### サービスのお申し込み

- 21ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、右記のことをお知らせください。

1.製品名（ガス小型湯沸器）
2.大阪ガス商品コード
機器の右側面に貼付しています (N) 33-061 大阪ガス株式会社 02
3.故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
4.ご住所・お名前・電話番号・道順

### 転居される場合

ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い求めの販売店、または転居先のガス事業者にご連絡ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

### 保証書

- 保証書に記載のように、機器の故障について、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって性能が維持できる場合は修理（有料）いたします。

### 補修用性能部品の最低保有期間

- 補修用部品の最低保有期間は、当製品の製造打ち切り後6年です。
その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますのでご了承ください。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



# メ　モ

大阪ガス

| 部品コード | 1330550340 |
|---|---|
| 換気連動マイクロスイッチ | |

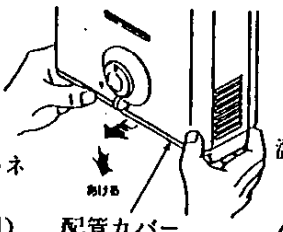
# 換気連動マイクロスイッチ取付説明書

湯沸器と換気扇連動スイッチを接続するときは、湯沸器の「操作マイクロスイッチ」をこの「換気連動マイクロスイッチ」に取替えてから行ってください。

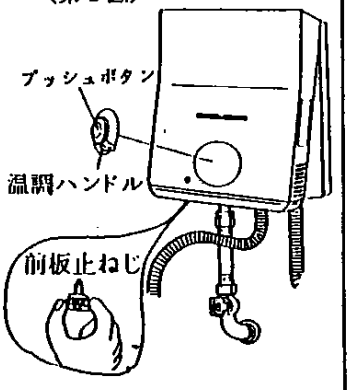
「マイクロスイッチの取替え方法」

1. 前板の取外し方
   ① 器体下部の配管カバーを外します。
   （第1図）
   ② 温調ハンドルを引抜き、下部の前板止めネジを外し、前板を外します。
   （第2図）

（第1図）

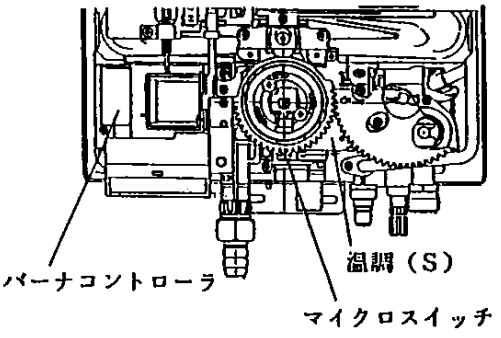



（第2図）




2. マイクロスイッチの取替え方
   ① 温調（S）の下部にあるマイクロスイッチの止めネジ2本(M2.3×12)を外し、操作マイクロスイッチとマイクロスイッチ押エ板を外します。
   （第3図、第4図）
   ② 操作マイクロスイッチの結線を外します。結線はバーナコントローラ（黒　3P）、水圧マイクロスイッチ（ナチュラル 2P）の2ケ所があります。
   ③ マイクロスイッチ押エ板とこの換気連動マイクロスイッチを元通りに組みつけ、止めネジ2本で温調（S）に固定します。
   ④ 結線を②と逆の要領で、元通りにします。

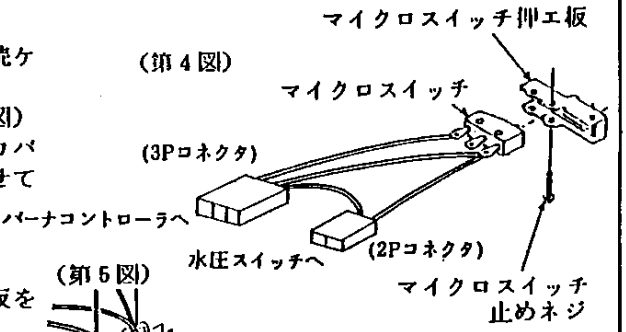
（第3図）




「換気扇連動スイッチとの結線方法」

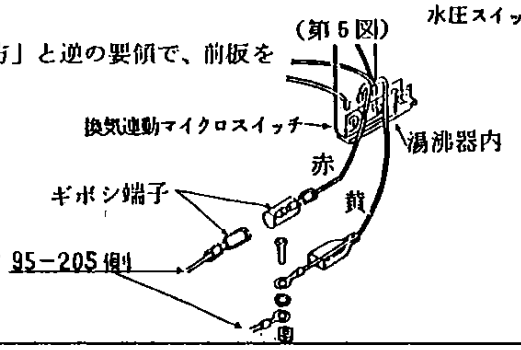
1. 結線
   ① M3ネジ、ナットをはずし、湯沸器接続ケーブルを丸型端子に接続します。
   （第5図）
   ② ギボシ端子を接続します。接続後は、カバーを丸型端子、ギボシ端子ともにかぶせてください。

（第4図）




2. 前板の取付け
   上記「前板の取外し方」と逆の要領で、前板を組みつけます。

（第5図）



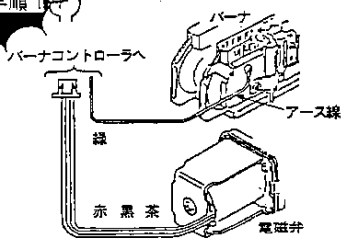
大阪ガス

| 部品コード | 1330550341 |
|---|---|
| 換気連動アタッチメント | |

# 換気連動スイッチ接続説明書

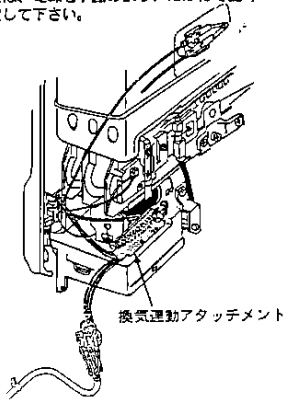
ガス瞬間湯沸器（33-055型）と、換気連動スイッチ（95-210B・210A・210）を接続する場合、この換気連動アタッチメントを使用して下さい。
なお、95-210Aの場合にはさらに、95-210A用接続部品（アタッチメントA4330320781）が必要です。

## 手順1




● 手順1は、（95-210B・95-210A・95-210の3タイプとも同じです。
(1) バーナコントローラからバーナにネジ止めされている丸端子（緑の線）をはずして下さい。
(2) 手順2は、（95-210B・95-210A・95-210）の3タイプとも異なりますので、それぞれの（手順2）をごらん下さい。

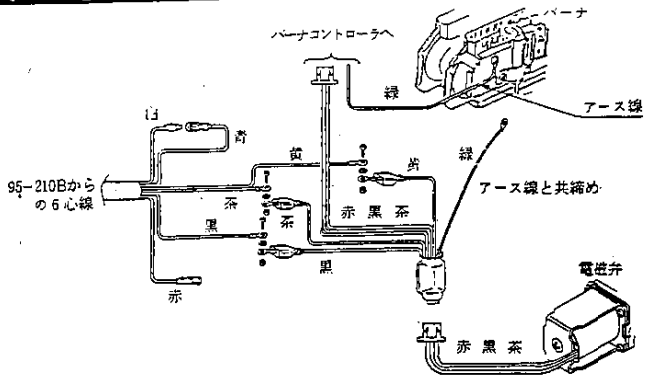
※ 配線後は、電線を下図のようにたばねて壁等に固定して下さい。




## 手順2 95-210Bの場合

① 95-210Bの6心線の白コードと青コードギボシ端子を接続して下さい。
② 換気連動アタッチメントの緑コード丸端子とバーコンからの緑コード丸端子をバーナーで共締めして下さい。
③ 換気連動アタッチメントの3Pコネクタと電磁弁の3Pコネクタおよび換気連動アタッチメントの3Pコネクタとバーコンの3Pコネクタを接続して下さい。
④ 換気連動アタッチメントの黄コード丸端子と95-210Bの6心線の黄コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
⑤ 換気連動アタッチメントの茶コード丸端子と95-210Bの6心線の茶コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
⑥ 換気連動アタッチメントの黒コード丸端子と95-210Bの6心線の黒コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。

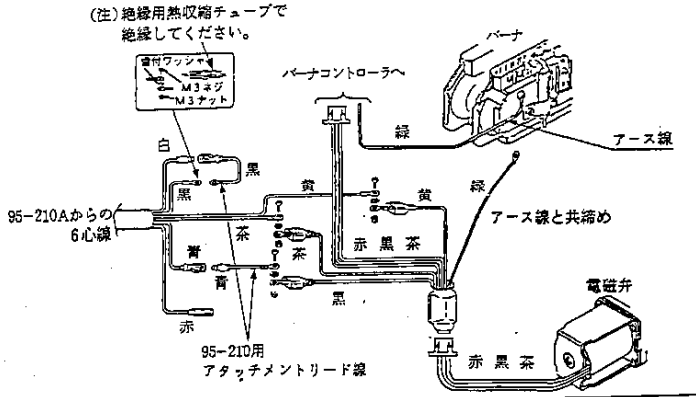
（注） 1. 接続後は、端子カバーで絶縁して下さい。
2. 95-210Bの6心線の赤コードは、どこにも接続しません。端子カバーで絶縁して下さい。




## 手順2 95-210Aの場合

① 95-210Aの6心線の白コードと95-210A用アタッチメントリード線の黒コードギボシを接続し、95-210Aの6心線の黒コード丸端子と95-210A用アタッチメントリード線の黒コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
② 換気連動アタッチメントの緑コード丸端子とバーコンからの緑コード丸端子をバーナーで共締めして下さい。
③ 換気連動アタッチメントの3Pコネクタと電磁弁の3Pコネクタおよび換気連動アタッチメントの3Pコネクタとバーコンの3Pコネクタを接続して下さい。
④ 換気連動アタッチメントの黄コード丸端子と95-210Aの6心線の黄コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
⑤ 換気連動アタッチメントの茶コード丸端子と95-210Aの6心線の茶コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
⑥ 換気連動アタッチメントの青コードギボシと95-210A用アタッチメントリード線の青コードを接続し、換気連動アタッチメントの黒コード丸端子と95-210A用アタッチメントリード線の青コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。

（注） 1. 接続後は、端子カバー、絶縁用チューブで絶縁して下さい。
2. 95-210Aの6心線の赤コードは、どこにも接続しません。端子カバーで絶縁して下さい。




## 手順2 95-210の場合

① 95-210の6心線の白コード丸端子と黒コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
② 換気連動アタッチメントの緑コード丸端子とバーコンからの緑コード丸端子をバーナーで共締めして下さい。
③ 換気連動アタッチメントの3Pコネクタと電磁弁の3Pコネクタおよび換気連動アタッチメントの3Pコネクタとバーコンの3Pコネクタを接続して下さい。
④ 換気連動アタッチメントの黄コード丸端子と95-210の6心線の黄コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
⑤ 換気連動アタッチメントの茶コード丸端子と95-210の6心線の茶コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。
⑥ 換気連動アタッチメントの黒コード丸端子と95-210の6心線の青コード丸端子をM3ネジで接続して下さい。

（注） 1. 接続後は、端子カバー、絶縁用チューブで絶縁して下さい。
2. 95-210の6心線の赤コードは、どこにも接続しません。端子カバーで絶縁して下さい。